

# 中学校 国語科学習指導案

## 単元名：新聞記事や広告を評価しよう

指導者：廿日市市立佐伯中学校 上本 美智子

- 1 日時 : 平成26年6月30日(月) 第5校時 13:35~14:25
- 2 学年・学級 : 第3学年1組(男子16名 女子17名 計33名)  
第3学年2組(男子16名 女子17名 計33名)
- 3 単元名 : 新聞記事や広告を評価しよう

### 1 単元観

本単元は、中学校学習指導要領国語第3学年の「C読むこと ウ 文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること」を受けて、連続型テキストと非連続型テキストを関連付けて読む能力を育むことをねらいとして設定する。

本単元では、新聞記事や広告といった実生活で触れるテキストを教材とし、それら进行评估する学習活動を行う。実生活で触れるテキストは連続型テキストと非連続型テキストとが組み合わされていることが多い。そのようなテキストは、使われているテキストの客観性やテキストの組み合わせの妥当性を疑ってかからねばならないものが少なくない。その点で、実生活で触れるテキストは、テキストの構成や展開や表現の仕方について対象化して分析し、その価値や妥当性を評価するのに適した教材であるといえる。

### 2 生徒観(調査結果からみる課題)

本学年の生徒は、「平成25年度『基礎・基本』定着状況調査」五の通過率が47.8%であった。この問題は、非連続型テキストを含む3つの資料を基に目的に合ったイベントを考え、なぜそのイベントを考えたのかを根拠をもとに記述する問題であった。この問題に正答するためには、図表と文章との対応関係を確かめた上で、設定された人物が提示された3つの資料からどのような意図でイベントを決定したのかを捉える力が必要となる。しかし、どの資料から何を読み取ったのかを意識していないために、設定された人物の意図を捉えることができていない誤答が多かった。

また、連続型テキストと非連続型テキストとを関連付けて読む能力について、プレテストでは、連続型テキストと非連続型テキストとがどのような点で対応するのかを説明させる設問の正答率が、18.1%にとどまった。これは、非連続型テキストにどのような内容が書かれているのかを正しく捉えておらず、非連続型テキストに付けられた表題を見るだけの表面的な理解しかしていないためと思われる。また、書き手がその非連続型テキストを用いた意図を捉える設問の正答率は0%であった。これは、書き手の主張は何かということと、非連続型テキストを用いた効果や書き手が非連続型テキストを用いた理由とを結び付けて考えていないためと考えられる。

以上のことから、本校生徒は連続型テキストと非連続型テキストとを関連付けて読む能力に課題があるといえる。

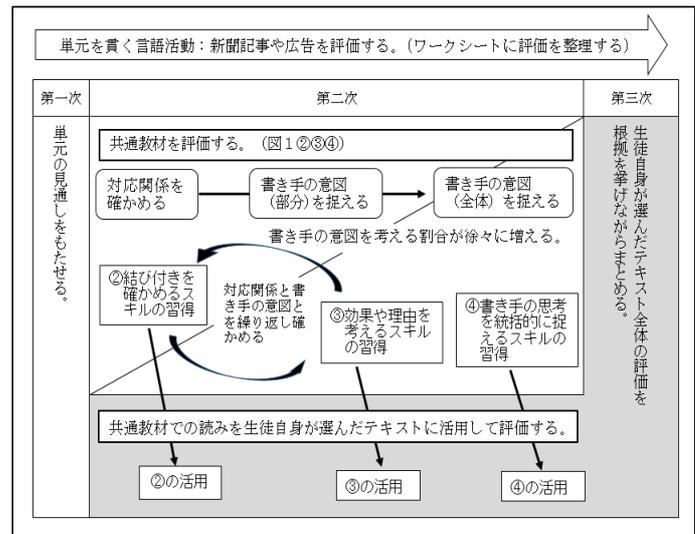
### 3 指導観(指導改善のポイント)

連続型テキストと非連続型テキストとを関連付けて読む能力を育むために、次の2つの工夫を行う。

1つ目は、連続型テキストと非連続型テキストとを関連付けて読む能力に必要なスキルを段階的に指導することである。まず、「非連続型テキストの内容が連続型テキストのどの部分と結び付くのかを探し出すスキル」を身に付けさせ、その結び付きの妥当性や説明の適切さについて評価させる。次に、「非連続型テキストが用いられた効果や用いられた理由を考えるスキル」を身に付けさせ、非連続型テキストを用いた書き手の意図について評価させる。続いて、「書き手の思考過程をたどるスキル」を身に付けさせ、論の進め方の適切さや書き手の思考過程について評価させる。また、これらのスキルを身に付けさせる指導には、一連の過程を1枚におさめたワークシートを用いる。そのワークシートを使って、連続型テキストと非連続型テキストとを関連付けて読むために必要

なスキルと評価の視点とを視覚的に整理させ、根拠をもたせた評価をさせる。

2つ目は、単元の展開において、右の図に示すように、第二次と並行して第三次を指導することである。具体的には、50分の授業時間のうち、終わりの15分程度を共通教材での読みを生徒が選んだ新聞記事や広告に活用して読ませ、自らの力で評価できるようにする。最終的には、部分的に行った評価を振り返りながら、生徒が自分の言葉で根拠を挙げながらテキスト全体を評価できるようにする。また、個人思考の時間を確保した上で、学習班で意見交流する時間を確保する。意見交流を通して、自分では気付かなかったことを指摘されたり、自分とは異なる評価を聞いたりすることができ、テキストに対する見方が深まる。それにより、テキストに対する評価も一面的なものではなく、肯定的、批判的の両面から評価できるようになる。



## 4 単元の目標と評価規準

### 単元の目標

- 文章の構成や展開，表現の仕方などを評価しながら読もうとする。 【国語への関心・意欲・態度】
- 文章を読み比べるなどして，構成や展開，表現の仕方について評価する。 【C読むこと（1）ウ】
- 書き手の言葉の選び方に注意する。 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（1）イ（イ）】

### 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<b>単元を貫く言語活動</b>		
新聞記事や広告を評価することを通して指導する。(言語活動例イ)		
○新聞記事や広告の構成や展開，表現の仕方などに関心をもって評価しようとしている。	○新聞記事や広告に書かれている情報について，連続型テキストと非連続型テキストとの対応関係を確かめ，評価している。 ○新聞記事や広告に書かれている情報について，非連続型テキストが用いられた効果や理由を考え，評価している。 ○新聞記事や広告に書かれている情報について，書き手が主張を効果的に伝えるために行った工夫を捉え，評価している。	○新聞記事や広告に書かれている情報を読む際に，書き手の言葉の選び方に注意している。

## 5 単元を貫く言語活動の特徴

単元を貫く言語活動として、新聞記事や広告などの実生活で触れるテキストを評価することを設定する。この言語活動は、テキストを評価するという目的意識をもって、連続型テキストと非連続型テキストとの対応関係を確かめたり、非連続型テキストを用いた書き手の意図を捉えたりするためのスキルを段階的に習得できるという点で、連続型テキストと非連続型テキストとを関連付けて読む能力を育むことに有効である。

## 6 指導と評価の計画

全7時間（本時は3／7）

次	時	学習内容	評 価				
			関	読	言	評価規準	評価方法
一	1	「評価する」ことに対するイメージをもち、単元の見通しを持つ。			○	○新聞記事や広告に書かれている情報を読む際に、書き手の言葉の選び方に注意している。	ノートの記述
二	2	共通教材 連続型テキストと非連続型テキストの結び付きを確かめるスキルを習得し、テキストを評価する。		◎		○新聞記事や広告に書かれている情報について、連続型テキストと非連続型テキストとの対応関係を確かめ、評価している。	ワークシートの記述
		生徒が選んだテキスト 結び付きを確かめるスキルを活用して、テキストを評価する。		◎		○新聞記事や広告に書かれている情報について、非連続型テキストが用いられた効果や理由を考え、評価している。	ワークシートの記述
	書き手の伝えたいことを捉え、図表が用いられた効果や理由を考えるスキルを習得し、テキストを評価する。		◎		○新聞記事や広告に書かれている情報について、書き手が主張を効果的に伝えるために行った工夫を捉え、評価している。	ワークシートの記述	
	書き手の思考を統括的に捉えるスキルを習得する。		◎		○新聞記事や広告に書かれている情報を読む際に、書き手の言葉の選び方に注意している。	ワークシートの記述	
三	5	共通教材を使って、主張を分かりやすく伝えようとした書き手の工夫を評価し、共通教材の評価をまとめる。		◎		○新聞記事や広告に書かれている情報について、書き手が主張を効果的に伝えるために行った工夫を捉え、評価している。 ○新聞記事や広告に書かれている情報を読む際に、書き手の言葉の選び方に注意している。	ワークシートの記述
	6	生徒が選んだテキストで、主張を分かりやすく伝えようとした書き手の工夫を評価する。	○	◎		○新聞記事や広告の構成や展開、表現の仕方などに関心を持ち評価しようとしている。 ○新聞記事や広告に書かれている情報について、書き手が主張を効果的に伝えるために行った工夫を捉え、評価している。 ○新聞記事や広告に書かれている情報を読む際に、書き手の言葉の選び方に注意している。	ワークシートの記述
三	7	生徒が選んだテキストの評価をまとめる。	○	◎		○新聞記事や広告の構成や展開、表現の仕方などに関心を持ち評価しようとしている。 ○新聞記事や広告に書かれている情報について、書き手が主張を効果的に伝えるために行った工夫を捉え、評価している。 ○新聞記事や広告に書かれている情報を読む際に、書き手の言葉の選び方に注意している。	ワークシートの記述

## 7 本時の展開

### (1) 本時の目標

書き手の伝えたいことを捉え、非連続型テキストが用いられた効果や用いられた理由を考え、評価する。

### (2) 観点別評価規準

- ◎ 新聞記事や広告に書かれている情報について、非連続型テキストが用いられた効果や理由を考え、評価している。 【C読むこと(1)ウ】

評価方法：ワークシートへの記述

### (3) 準備物

ワークシート、新聞記事やワークシートを拡大したもの、マジック

### (4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項(○)及び評価(☆) (努力を要する生徒への指導と手立て◆)
導入	<p>○「評価すること」のイメージを振り返る。 ○本時のめあてを確認する。</p> <p><b>【本時の目標】</b> 図表が用いられた効果や理由を考え、評価する。</p>	
展開 (共通教材)	<p>○非連続型テキストが用いられた効果や理由を考える。 ・書き手の主張を確認する。 ・効果や理由を考えるスキルに沿って考え、記述する。</p> <p><b>【効果や理由を考えるスキル】</b> ・非連続型テキストがあることで、分かりやすくなったことは何かを具体的に説明する。 ・非連続型テキストの有無によって、読み手が受ける印象の違いを考える。 ・なぜ、書き手は非連続型テキストを用いたのか、その意図を考える。</p> <p>○非連続型テキストが用いられた効果や理由を学級全体で確認する。 ○非連続型テキストが用いられた効果や理由について評価する。</p> <p><b>【効果や理由に対する評価の視点】</b> ・書き手の主張にとって、非連続型テキストが用いたことが効果的であったかどうか。</p>	<p>◆連続型テキストと非連続型テキストとの対応関係を再度確認させる。</p> <p>◆新たな気付きはワークシートに書き加えさせる。 ○評価をしながら、書き手の主張にとってより効果的な工夫は何かを考えさせる。</p> <p>☆新聞記事や広告に書かれている情報について、非連続型テキストが用いられた効果や理由を考え、評価している。</p> <p><b>【B基準】</b> 歴代の順位一覧を載せることで、分かりやすくなったこと、読み手に与える印象、書き手がねらったことを具体的に説明し、書き手の主張にとって、図表を使うことが効果的であったかどうか評価している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">展 開 (生徒が選んだテキスト)</p>	<p style="text-align: center;"><b>個人思考</b></p> <p>○効果や理由を考えるスキルを活用し、自分が選んだテキストを読み取る。          ・書き手の主張を確認する。          ・効果や理由を考えるスキルに沿って考え、記述する。</p> <p style="text-align: center;"><b>集団思考</b></p> <p>○4人班で交流する。</p> <p style="text-align: center;"><b>個人思考</b></p> <p>○個人で読み取ったことと、交流を通して読み取ったことを基に、自分が選んだテキストにおいて、図表を用いたことが効果的であったかどうかを評価する。</p>	<p>○「どんな内容が」「どのように」分かりやすくなったのかなど、具体的に記述させる。          ◆連続型テキストと非連続型テキストとの対応関係を再度確認させる。          ◆机間指導により、補助する。</p> <p>○お互いに気付きを出し合わせ、新たな気付きを書き足させる。          ◆机間指導により、補助する。</p> <p>☆新聞記事や広告に書かれている情報について、非連続型テキストが用いられた効果や理由を考え、評価している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【B基準】</b>          自分が選んだテキストにおいて、図表を用いることで、分かりやすくなったこと、読み手に与える印象、書き手がねらったことを具体的に説明し、書き手の主張にとって、図表を使うことが効果的であったかどうか評価している。</p> </div>
	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ま と め</p>	<p>○ワークシートを各自で見直し、次時の学習活動の見通しをもつ。          ○本時の活動を振り返り、振り返りシートに記入する。          ○ワークシートを提出する。</p>

## 8 ワークシート（例）

### 羽生選手が金メダルを 獲得した新聞記事

☆図表が文章と結び付くところに印を付けましょう。

三年（ ）組（ ）番

氏名（ ）

（ ）

### 羽生選手が金メダルを 獲得した新聞記事

羽生選手の金メダルと他の日本人選手の活躍を記事にしたものとその得点表

羽生選手がソチオリンピックで金メダルを獲得するまでの男子フィギュアの挑戦を記事にしたものと歴代の日本人男子選手の順位を一覧にしたもの

☆書き手がどのように考えて記事を書いたかを考えてみましょう。  
書き手の伝えたいことは

図表を使ったこの効果、理由

その他の工夫

☆記事全体を評価してみましょう。

☆書き手の工夫についてあなたはどうのように考えますか？